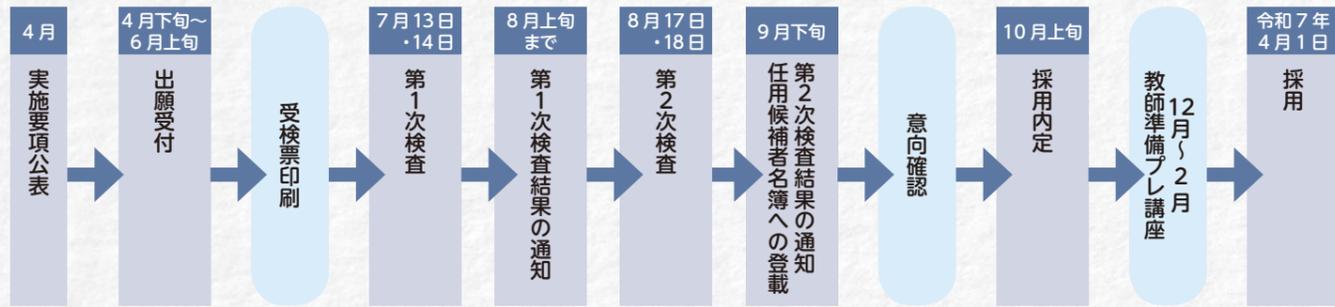


採用までの流れ



実施要項・出願手続について

◎4月下旬 ホームページ「富山県教採 WEB」に掲載予定

<https://www.pref.toyama.jp/kyouinsaiyou/index.html>

※ PDF ファイルでダウンロードすることができます。

富山県公立学校教員採用選考検査 🔍 検索

◎5月～ 冊子配布開始予定

【配布場所一覧】

富山県教育委員会（県庁正面窓口）

〒930-8501 富山市新総曲輪 1-7 TEL076-431-4111

教育事務所

東部教育事務所

〒930-0096 富山市舟橋北町 4-19（森林水産会館内） TEL076-444-4568

西部教育事務所

〒933-0806 高岡市赤祖父 211（高岡総合庁舎内） TEL0766-26-8491

各市町村教育委員会

黒部市教育委員会 TEL 0765-54-2701

魚津市教育委員会 TEL 0765-23-1043

滑川市教育委員会 TEL 076-475-2111

富山市教育委員会 TEL 076-431-2134

射水市教育委員会 TEL 0766-51-6635

朝日町教育委員会 TEL 0765-83-1100

上市町教育委員会 TEL 076-472-1111

舟橋村教育委員会 TEL 076-464-1121

高岡市教育委員会 TEL 0766-20-1449

氷見市教育委員会 TEL 0766-74-8213

小矢部市教育委員会 TEL 0766-67-1760

砺波市教育委員会 TEL 0763-33-1508

南砺市教育委員会 TEL 0763-23-2012

入善町教育委員会 TEL 0765-72-1100

立山町教育委員会 TEL 076-462-9981

富山県事務所

富山県首都圏本部 TEL 03-5212-9030

富山県名古屋事務所 TEL 052-261-4237

富山県大阪事務所 TEL 06-6445-2811

◎カンタン! WEB 出願（富山県電子申請サービス）

・出願期間内に、富山県電子申請サービス（<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp>）にアクセスし、「利用上の注意」等をよく読んで、出願を行ってください。

・申請期間中に、出願を完了してください。

・土日祝日も受付可能です。

・出願内容に不備があった際、電話・メール等で確認の連絡をする場合があります。

・出願が受理され次第、受検票の印刷が可能になります。

※ WEB 出願の手引きは、実施要項と併せて「富山県教採 WEB」に掲載します。

教員採用選考検査に関する問い合わせ先

富山県教育委員会 教職員課 TEL076-431-4111（内線 4555）



教採 HP



X (旧 Twitter)



輝く瞳とともに

とやまの子どもたちが、あなたを待っています



富山県公立学校 教員募集中

ワクワクするとやまを、こどもたちと共に創ろう

富山県教育委員会

子どもたちと一緒に、 わくわくする毎日を 過ごしませんか？



富山県は、日本海側の中心に位置し、東西南北の各県・地域、さらには世界をもつなぐ「北陸の十字路」です。

豊かな自然の中で、先人たちは「粘り強さ」「勤勉性」「積極進取の気性」など生きる力を育んできました。また、高い進学率や活発なPTA・公民館・生涯学習活動などにうかがえる教育熱心な県民性、熱意と使命感を持って優れた成果を上げてきた資質の高い教員など、教育を支える恵まれた土壌があり、子どもたち一人ひとりの個性や能力を育む熱心な教育活動が展開され、「教育県」として高い評価を受けてきました。

この恵まれた教育環境を生かし、教育を通じてすべての子どもたちが生き生きと自分らしく暮らせる「真の幸せ(ウェルビーイング)」を向上させること、そして、SDGs(持続可能な開発目標)に掲げられた「質の高い教育」によって「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会を実現させること。これが、いま私たち富山県が目指す教育の姿です。

わくわくする教室、わくわくする学校、わくわくする「ふるさと富山」を、子どもたちと一緒に作りませんか？

#とやまで教員 こんなに面白い!

○キャリアステージに応じた研修の充実

採用後初年から3年次までは「若手教員」として、勤務校や教育センター等で様々な研修が実施されます。3年間の継続した研修の中で、具体的な事例や体験を通じて学びを深め、実践的指導力や問題解決力・対応力を磨くことができます。

また、若手教員研修だけでなく、その後の6年次教員研修、中堅教諭等資質向上研修など、移り変わっていくキャリアステージに合わせて、教員一人一人が「いま必要な実践力」を養うための研修が用意されています。

さらに、学校の枠を越えて、教員が主体的に校種別・教科別の研究活動を展開しており、実践と対話を通じて教員同士のつながりを深めながら、授業改善と子どもたちの確かな学びを追究できる環境が整っています。

○地域で育てる「チーム富山教育」

富山県が「課題解決型の教育」「ICT教育」とともに、様々な校種・教科において横断的に取り組んでいるのが「チーム富山教育」です。家庭・地域・民間企業との連携によって、子どもたちが安全・安心な環境の中で、基本的な生活習慣や社会性を身につけ、豊かな人間性を育み、健やかに成長することを地域全体で支援するとともに、職場体験活動や福祉・ボランティア活動等のキャリア教育の推進や、地域課題を発見し解決の道筋を探究するプロジェクト学習など、自分らしい生き方を考え、生涯にわたってたくましく生き抜く力を身につけるための学びに力を入れています。

令和7年度 富山県公立学校教員採用選考検査の変更点

大学3年次で第1次検査受検を可能とする
教科(科目)を全種目に拡大

・一般選考の全種目において、大学3年次で第1次検査受検を可能とする
・第1次検査合格者は、翌年の採用選考検査において、第2次検査から受検するものとする

特別支援学校受検者の専門教科
筆答検査の内容変更

・一般選考、特別選考ともに特別支援学校受検者における専門教科筆答検査の内容については、教科に関する問題を廃止し、特別支援教育に関する共通問題のみとする

特別選考「教職経験」枠の拡充

・令和6年3月31日まで継続して3年以上の勤務経験がある本県以外の自治体の教職経験者で、かつ、令和6年4月1日から令和6年5月31日までの間に、富山県公立学校において、臨時的任用の講師又は非常勤講師等教職員として勤務した者若しくは勤務している者を対象として追加する

特別選考「大学推薦」枠の拡充

① 大学院修士課程在籍者を対象とする、教員免許状を要しない推薦枠(※1)の拡大
・中学校・高等学校「工業」「情報」において、富山大学、富山県立大学に加え、修士学位取得(取得見込)者向けの推薦対象校に金沢大学、金沢工業大学を追加
・推薦人数は各教科2名以内とする
※1 採用時に特別免許状(富山県内のみで有効な免許状)を授与する
② 本県と就職協定を締結している大学の増加に伴い、指定大学枠を拡大
・募集種目は小学校・中学校・高等学校(※2)、特別支援学校とする
・就職協定締結大学に係る推薦人数は各大学1名とする
※2 中学校・高等学校における対象教科は、「国語」「理科」「家庭」「農業」「工業」「水産」「技術」「情報」「福祉」とする

先生の1日 ~ある小学校の例~

1年を通して、季節ごとの学校行事をご紹介します。それぞれが、思い出に残る大切なシーンです。

4月 入学式

緊張しながらも、自分の名前が呼ばれたら元気に返事をする1年生の子どもたちはとてもかわいかったです。子どもたちとの会話は毎年わくわくします。



5月 運動会

それぞれの色団が6年生を中心にまとまり、優勝目指して全力で競技に臨む姿が印象的です。他の学年の子どもたちとも関わることができ、子どもたちの白熱する様子に胸が熱くなります。



7月 プール開き

6年生の子どもたちが暑い中プール掃除をしてくれました。1年生の子どもたちからは初めての大きなプールに歓声があがっていました。

9月 遠足



バスに乗る前から子どもたちのわくわくした気持ちが伝わってきます。お弁当の時間を心待ちにしながら一日を思い切り楽しんでいました。

10月 学習発表会



学習発表会では、練習では大きな声で台詞を言えなかった子どもが何度も練習を繰り返し、本番では自信をもって自分の役に臨む姿に感動しました。学年みんなで1つのものを作り上げる達成感を、子どもたちと一緒に感じることができました。

2月 スキー学習

友達と声をかけ合いながら、楽しみながら活動していました。寒さを感じさせないくらい元気いっぱいの子どもたちでした。

3月 卒業式

これまで学校を支えてくれた6年生の子どもたちを全校で送り出します。6年生の子どもたちの成長した姿を見ると感動で涙があふれてきました。



先生の1日 ~ある高等学校の例~

● 出勤・学校到着

授業準備や個人面談などを行っています。

8:15

● 朝の職員打ち合わせ

その日の学校全体に関わる連絡があります。

8:20-8:30

● Short Home Room

出欠確認、連絡事項の確認などを行います。5分間の朝テストも行っています。

8:40-12:10

● 午前の授業(1~4限)

SHRが終わると午前中の授業が始まります。授業が無い時間は、教材研究や業務分掌、朝テストや課題の添削などやる事がたくさんあります。

12:10-12:45

● 昼食

生徒もお昼休みなので、この時間を利用して、個人面談や授業の質問の対応などをします。昼食のタイミングを逃さないように気をつけましょう。

12:50-15:25

● 午後の授業(5~7限)

昼食後、午後の授業が始まります。週に1回クラス担任が担当する「総合的な探究の時間」という授業があります。学力だけでなく、社会に出たときに必要となるスキルや進路学習などを行います。

15:25-15:40

● 清掃

生徒と一緒に担当箇所の清掃を行います。生徒と話しながら掃除するのがとても楽しい時間です。

16:00-17:00

● 部活動指導

部活動は、ただ指導するのではなく、一緒に生徒とプレーしながら活動することでより生徒との関係を深めることができます。授業では見えない一面も発見できたりします。また、この時間帯は職員会議や研修などが行われることもあります。

17:30

● 退勤・明日の準備

自宅でのリフレッシュ。十分な準備がより良い授業につながるの、明日の授業の準備を行います。



先輩教諭にインタビュー



笑顔をかち合いながら子どもたちと一緒に学んでいきたい

小学校教諭

砺波市立庄南小学校

教諭 向井 万央

(令和2年度採用)

Profile / むかひ まほ。富山県高岡市出身。高岡南高校から京都女子大学現代社会学部に進学。卒業後、地元の富山県で教員になる。趣味はランニングと筋トレ。富山マラソンに出場する際は、週に1回必ず10km走る。

指導力の向上を目指し、全国有数の教育県へ

理工系の大学に進んで、理科と数学の教員免許を取得しました。新潟県出身で大学は東京だったので、富山とは縁もゆかりもなかったのですが、全国の学力調査の結果を見ても、熱心に学力をつけている教育県だなと感じていて、自分の指導力を伸ばせる場所だと感じたこと、また地元に近いこともあって富山で採用試験を受けることを決めました。

一人ひとりの生徒に真摯に向き合う

東京で教員になることも選択肢としてありましたが、ラッシュ時の混雑や、通勤の不便を懸念して地方に決めたのも一つの要因です。

現在は、理科の教員として、3年生の担任も受け持っています。時には厳しく指導することもあります。日々の授業やコミュニケーションが実になったと感じる時はとても嬉しく感じます。

恵まれた出会いが未来の夢に

学生時代に出会った先生方に憧れを抱いていました。いきいきと授業をされている姿を見て私も授業を楽しく受けることができ、自分も教員を目指したいと感じていました。

できることが増えて喜んでる生徒たちの姿を見ると、授業を工夫して良かったなと嬉しくなると同時に、粘り強く取り組むことの素晴らしさを教えてもらっています。

人のあたたかさ、豊かな自然が決め手に

大学時代を県外で過ごし、改めて富山の良さを感じました。豊かな自然の中でのびのびと育ててもらったことを思い出し、そのような環境の中で教育に携わりたいと思いました。

富山に戻ってからも、人のあたたかさを身に沁みて感じています。先輩方が親身に相談に乗ってくださったおかげで、悩みごとを抱えていた時も乗り越えることができました。



この恵まれた環境で生徒の成長を実感したい

中学校教諭

高岡市立芳野中学校

教諭 猪又 悠平

(平成31年度採用)

Profile / いのまた ゆうへい。理科教諭。新潟県新潟市出身。日本大学 理工学部卒業後、富山へ移住。部活ではバレーボール部の顧問を務め、昨年は見事県優勝。趣味は、最近始めたゴルフや、スノーボード、温泉巡り。(取材時：南星中学校3年生担任)

教育実習での経験が、教員を選ぶきっかけに

小学生の頃から家庭科が好きで、兄と一緒に料理教室に通うことがとても楽しみでした。料理以外にも被服であったり、“つくこと”が好きだったのだと思います。

人前で喋ることが苦手だったので、教員は無理かな…と感じていましたが、教育実習で生徒の真剣な表情や素直な反応を感じることができ、教員を目指したいという気持ちが湧いてきました。

食と自然に恵まれた富山に帰って良かった

富山で教員になるという選択をして、本当に良かったと感じます。私の専門である食の素材にも恵まれていますし、自然も豊か。調理室に向かう途中の階段から見える立山連峰には、いつも元気もらっています。

休みの日にはチューリップや紅葉など、季節の景色を見に出かけるのが楽しみで、「また明日から頑張ろう」と思える活力になっています。

妻の地元である富山へ移住

新卒で石川県の高校で教員になりましたが、大学時代に知り合った妻が富山で働いていたこともあり、試験を受け直して、3年前に富山県の教員になりました。大学では、生物化学、特に遺伝子操作やタンパク質の生成を専門に研究していました。現在の高校では化学の先生は2人だけなので、その分、自分のやりやすいようにやらせてもらえているので、スキルも身につきました。

素直な生徒、豊かな自然に囲まれて

富山の生徒たちは、こちらから気持ちを伝えると安心して寄って来てくれる素直な子が多いという印象です。今は立山町に住んでいて登山口も近く、休日には夫婦で登山を楽しんでいます。

進学校なのでなかなか時間取れませんが、ノートの上での化学反応式だけでは伝わらない、面白い実験を取り入れて、化学の魅力を伝えていきたいです。



自然豊かな富山で子どもたちと共に勉強し続ける人でありたい

特別支援学校教諭

富山県立しらとり支援学校

教諭 清水 綾音

(令和3年度採用)

Profile / しみず あやね。富山県富山市出身。富山の魅力は、魚や寿司をはじめとした美味しい海の幸。そして晴れた日に見える立山連峰。おすすめスポットは朝日町のヒスイ海岸。「ドライブがてら遊びに行きます」。

支えてくださった保健の先生に近付きたい

自分自身が学校を休みがちになった時に、温かく支えてくださった保健の先生への憧れと、医療や心理学への関心があったことから、養護教諭の道に進みました。体の健康と心の健康はつながり合っていると思うので、子どもの心身の不調に寄り添い、元気な姿を見られた時には、養護教諭になってよかったと感じます。養護教諭は全ての学年の全ての子どもと関わるので、経年的な成長を見ることができ、やりがいも大きいです。

仲間がいるから頑張れる

養護教諭は基本、学校に一人なので、着任時は何が分からないかも分かりませんでした。地域の先生と繋がりをつくって教えていただいたり、同期の先生たちと意見交換をしたりしながら学ぶことも多かったです。富山は温かい先生方ばかりなので、本当に恵まれた環境だと感じます。

人は優しく自然も豊か仕事も趣味も充実の日々



高等学校教諭

富山県立砺波高等学校

教諭 新保 宏樹

(令和2年度採用)

Profile / しんぼ ひろき。化学教諭。石川県金沢市出身。金沢大学理工学域物質化学類卒業後、石川県の教員を経て、2020年から富山県の教員となる。趣味は、登山、ランニング、読書など幅広い。

初めての「できた!」をたくさん経験させたい

子どもたちが初めての活動をする時に、ドキドキしながらも先生と一緒にやる中で、「できる!」という自信がついて、笑顔で取り組む姿を見られた時には喜びを感じます。3年目になって、少しずつ見通しを持って学校生活を過ごせるようになり、子どもたちのキャッチボールができるようになってきました。

どんな時にも真摯に子どもに向き合う

富山は暮らしやすく、嫌いなところが見当たらないほど好きな場所です。自然豊かなこの環境で、子どもたちとの信頼関係を築くことを大切に、言葉だけでなく、表情、ジェスチャー、行動で伝えてくれる子どもたちに対して、しっかり受け止める姿勢を伝えるようにしています。そして、どんなに経験を積んでも勉強し続ける人間でありたいと思っています。



素直な生徒たちと一緒に自分自身も成長していきたい

高等学校教諭

富山県立上市高等学校

教諭 栞山 菜々

(令和2年度採用)

Profile / はせやま なな。家庭科教諭。富山県中新川郡上市町出身。地元の上市中学出身で、富山東高校から奈良教育大学 教育学部へ進学。卒業を機にUターン。部活動では、バレーボール部と科学部の顧問を務める。

温かい先輩たちに支えられ子どもの心と体に寄り添いたい



養護教諭

富山県立四方小学校

養護教諭 深谷 花桜里

(平成30年度採用)

Profile / ふかや かおり。富山県高岡市出身。養護教諭。平成30年度に採用となり、現在で2校目。富山のおすすめスポットは、日本のベニスと呼ばれる射水市の新湊内川エリア。「遊覧船に乗って川から眺める街並みが好きです」。

勤務条件

初任給

- 大学院卒 …… 248,000円
- 大学卒 …… 225,000円
- 短大卒 …… 199,000円

※上記の額は給料、教職調整額、義務教育等教員特別手当を含んだものであり、経歴その他に応じて一定の基準により決定されます。

諸手当

- 通勤手当、扶養手当、住居手当等 ……条件に応じて支給
- 期末勤勉手当 4.50月(R6年度) ……年2回(6月、12月)支給

休暇等

- 年次休暇…1年間20日取得可能(新規採用の年は15日間)
- 年次休暇以外の有給休暇
 - 家族看護 5日
 - 短期介護 5日(2人以上は10日)
 - 結婚休暇 7日以内 etc…
- 出産・育児等による有給休暇
 - 産前産後休暇
 - 育児時間 3歳まで1日2回、90分以内
 - 育児参加休暇 8日間(指定期間) etc…

児童生徒と向き合いやすい環境の整備

効率的・効果的な業務の推進

- 小学校における35人学級の推進
- 「統合型校務支援システム」「GIGAスクール運営支援センター」等、ICTを活用した業務改善
- 「働き方改革事例集」や「多忙化解消の知恵袋」の作成・配布を通じた、学校間での業務改善のノウハウの共有
- 各校種の若手から中堅教員で構成される働き方改革のWGを組織

地域・専門人材活用による体制整備

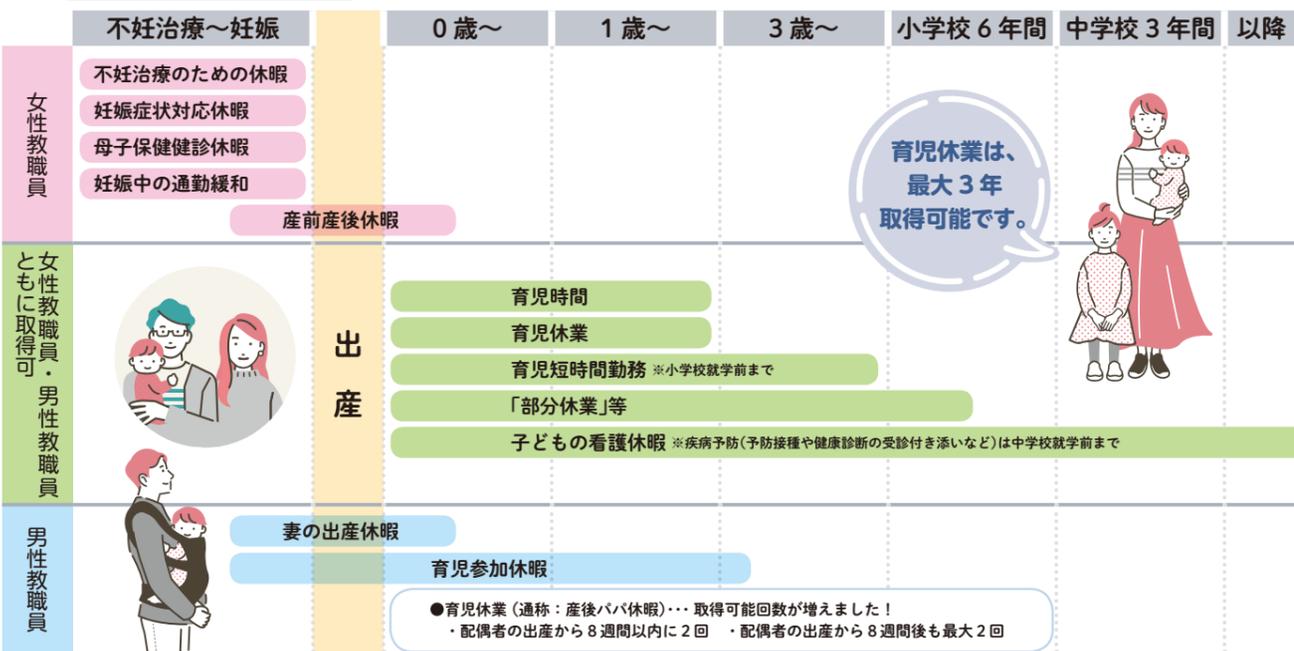
- キャリア教育アドバイザーの配置
- スクールソーシャルワーカーによる支援体制の強化
- スクールカウンセラーの配置
- スクール・サポート・スタッフの配置
- 外国人児童生徒教育コーディネーターの配置
- 大学との連携による、県内小中学校への支援スタッフ(教員志望大学生)の派遣
 - 外国人支援スタッフ
 - 英語学習パートナー
 - 心のサポーター
 - 観察実験アシスタント etc…

部活動の負担軽減と教職員の健康管理

- 部活動指導員の配置
- 地域部活動及び合同部活動の推進



子育て支援制度(主なもの)



教員採用選考検査について(令和7年度選考検査の内容)

※変更される場合がありますので、必ず令和7年度選考検査の「実施要項」で確認してください。

受験区分

一般選考

特別選考

社会人経験A、社会人経験B、教職経験、特定資格、国際貢献、スポーツ実績、障害者、大学推薦

特別選考の受験資格など詳しくはHPをご覧ください。

受験種目

小学校教諭

中学校・高等学校教諭

特別支援学校A教諭

特別支援学校B教諭

養護教諭

栄養教諭

中学校と高等学校は一括して募集。
 特別支援学校Aは、小・中・高のいずれかの普通免許状と特別支援学校普通免許状取得または取得見込みの方、特別支援学校Bは、小・中・高のいずれかの普通免許状のみ取得または取得見込みの方が対象。

主な検査内容について

		教養筆答	専門筆答	小論文	実技	集団面接	個人面接
第1次検査	一般選考	○	○		◇※	○	
	特別選考「障害者」		○	○	◇※	○	
	特別選考(「教職経験」「障害者」以外)		○	○		○	○
	特別選考「教職経験」「大学推薦」				免除		
第2次検査	一般選考 特別選考	○					○

HPはこちらから



1次検査の免除、一般選考の加点制度があります。詳しくはHPをご覧ください。
 ※「中学校・高等学校」の保健体育、音楽、美術、書道の受験者のみ

令和6年度 富山県公立学校教員任用候補者名簿登載状況について

登載者数

(各項目の数には、一般選考と特別選考の人数を含む)

() : 昨年度

種目	項目	志願者数	1次受検者数	1次合格者数	2次受検者数	登載者数			補欠者数 ※2
						総数	内訳		
							A	B	
小学校	330(240) (245)※1	313(226) (227)	275(219) (214)	213(203)	155(172)	113	42	18(21)	
中学校・高等学校	398(385)	350(353)	201(223)	185(209)	112(135)	89	23	6(17)	
特別支援学校A	33(37)	26(35)	24(26)	21(25)	20(19)	12	8	0(2)	
特別支援学校B	14(21)	13(19)	8(11)	7(11)	3(6)	2	1	0(1)	
養護教諭	58(48)	52(47)	19(15)	18(14)	7(4)	6	1	3(3)	
栄養教諭	15(20)	14(20)	8(5)	8(5)	3(2)	3	0	2(2)	
合計	848(758) (756)	768(681) (701)	535(479) (494)	452(467)	300(338)	225	75	29(46)	

※1 () は大学3年次の人数を除いた数

※2 補欠者は9月25日現在、名簿に登載されていませんが、採用内定者の辞退等により欠員が生じた場合に順次名簿に追加登載する予定です。

うち特別選考

() : 昨年度

区分	項目	志願者数	1次受検者数	1次合格者数	2次受検者数	登載者数		
						総数	内訳	
							A	B
社会人経験A	24(23)	19(23)	12(19)	12(19)	5(11)	5	0	
社会人経験B	2(3)	2(3)	1(1)	1(0)	0(0)	0	0	
教職経験	29(38)	29(38)	29(38)	26(34)	21(29)	20	1	
特定資格	8(6)	7(5)	5(4)	5(4)	4(4)	4	0	
国際貢献	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	2(2)	2	0	
スポーツ実績	7(11)	7(10)	4(6)	4(6)	3(5)	3	0	
障害者	1(3)	0(2)	0(1)	0(1)	0(0)	0	0	
大学推薦	42(37)	42(37)	42(37)	42(37)	40(36)	37	3	
合計	115(123)	108(120)	95(108)	92(103)	75(87)	71	4	

登載者数の推移

※R6年度は大学3年次の人数を除いた数

